

令和3年度学群編入学試験

理工学群数学類

学 力 検 査

(専門科目)

問 題 冊 子

注意事項

- ① 問題Ⅰ～Ⅴの全問題について解答すること。
- ② 解答用紙は各問題に対して1枚使用し、それぞれの解答用紙には「問題Ⅰ」のように問題番号を明記すること。
- ③ 解答が書ききれない場合には、「裏へ」と明記して、その解答用紙の裏面に続けて書くこと。
- ④ 下書き用紙は採点しない。
- ⑤ 試験時間は120分である。

問題 I $a \in \mathbb{R}$ とする. \mathbb{R}^4 の標準内積を $\langle \cdot, \cdot \rangle$ とする. \mathbb{R}^4 の元

$$\mathbf{v}_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}, \quad \mathbf{v}_2 = \begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 2 \\ 0 \end{pmatrix}, \quad \mathbf{v}_3 = \begin{pmatrix} -2 \\ 4 \\ a \\ 1 \end{pmatrix}$$

に対し, \mathbb{R}^4 の部分空間 V を

$$V = \{\mathbf{w} \in \mathbb{R}^4 \mid \langle \mathbf{w}, \mathbf{v}_i \rangle = 0 \quad (i = 1, 2, 3)\}$$

で定める. また

$$A = \begin{pmatrix} 1 & 3 & 2 \\ -1 & -4 & -1 \\ -2 & -4 & -3 \\ 0 & 2 & 1 \end{pmatrix}$$

とし, 行列 A で定まる線形写像を $f: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^4$ とする.

- (1) A の階数 $\text{rank } A$ を求めよ.
- (2) $\dim V = 2$ であるとき, a の値を求めよ.
- (3) (2) で求めた a に対して, f の像 $\text{Im } f$ と V の共通部分の基底を 1 組求めよ.

問題 II U, V を \mathbb{R} 上の有限次元ベクトル空間とし, $\dim U > \dim V$ とする. また, $f: U \rightarrow V$ を線形写像とする. 以下の問いに答えよ.

- (1) f の核 $\text{Ker } f$ は U の部分空間であることを示せ.
- (2) f が単射であることは $\text{Ker } f = \{\mathbf{0}_U\}$ と同値であることを示せ. ここで, $\mathbf{0}_U$ は U のゼロベクトルである.
- (3) 線形写像 $g: V \rightarrow U$ であって, 合成写像 $g \circ f$ が同型写像になるものは存在しないことを示せ.
- (4) 線形写像 $g: V \rightarrow U$ であって, 合成写像 $f \circ g$ が同型写像になるものが存在することと, f が全射であることが同値であることを示せ.

問題 III

- (1) $z = f(x, y)$ は xy 平面上で定義された C^2 級関数とする. 変数 u, v に対して, $x = u + v, y = uv$ のとき, 以下の等式を示せ.

$$\frac{\partial^2 z}{\partial u^2} - 2\frac{\partial^2 z}{\partial u \partial v} + \frac{\partial^2 z}{\partial v^2} = (x^2 - 4y)\frac{\partial^2 z}{\partial y^2} - 2\frac{\partial z}{\partial y}$$

- (2) 関数 $g(x, y) = x^4 + y^4 - 2xy^2$ の xy 平面における極値をすべて求めよ.

問題 IV

- (1) 以下の広義積分の値を求めよ.

$$\int_0^\pi \frac{x \cos x - \sin x}{x^2} dx$$

- (2) 関数 $f(x)$ は閉区間 $[0, 1]$ で連続であり, $f(x) > 0$ ($x \in [0, 1]$) とする. このとき, 以下の広義積分が収束することを示せ.

$$\int_0^1 \frac{1}{\sqrt{x(1-x)f(x)}} dx$$

問題 V 集合 X の部分集合 A, B に対し

$$A \Delta B = (A \cup B) \setminus (A \cap B)$$

とおく. ここで, $A \setminus B = \{a \in A \mid a \notin B\}$ である.

- (1) $A \Delta B = (A \setminus B) \cup (B \setminus A)$ を示せ.
- (2) $A \Delta B = \emptyset$ と $A = B$ は同値であることを示せ.
- (3) $C \subset X$ とする. $A \Delta B = C$ ならば $A = B \Delta C$ を示せ.
- (4) $A_i \subset X$ ($i = 1, 2, \dots, k$), $B_j \subset X$ ($j = 1, 2, \dots, \ell$) に対し

$$\left(\bigcap_{i=1}^k A_i \right) \Delta \left(\bigcap_{j=1}^{\ell} B_j \right) \subset \bigcup_{i=1}^k \bigcup_{j=1}^{\ell} (A_i \Delta B_j)$$

を示せ.